

# INFINITY

## ～人権 LHR～

11/6 (水) 6 限に人権 LHR をしました。テーマは「君たちはどう生きるか?」です。難しい問いかけに議論が盛り上がっていました。以下要約と一緒に、皆さんの感想から抜粋したものも少し記載させていただきましたので、ぜひ他クラスの人の意見も共有して、今回考えたことをさらに深めてほしいと思います。

まず、**最初にこんな問いかけから**はじまりました。①稼ぎはいいけど好きじゃない仕事 or ②稼ぎは良くないけど好きな仕事、あなたはどちらが良い?

### 【①の意見】

好きじゃなかったら続かないから。／楽しく仕事をしたいから。／好きなことをして稼げるのは幸せだから。／やりがいをもてるから。／好きじゃない仕事をして人生楽しめないのは嫌だから。楽しく好きな仕事をして極めたい。／好きなことに熱中できるのはいいことだと思うから。／好きな仕事ならしんどくても頑張れるしモチベーションがあるから。／仕事は人生の大半を費やすから、好きじゃないと続かないと思ったから。／

### 【②の意見】

好きじゃなくても私はわりと淡々とできるから。それに趣味にお金を使えばモチベあがる。／仕事は好きじゃなくても職場の人間関係でやりがいを見出すこともできそうだから。／好きな仕事であっても嫌になることがあると思う。そんなことになるくらいなら、しんどくても見返りが大きいほうが良いと思うから。／好きだったはずが、仕事になることで「好き」から「義務」に変わってしまうかもしれないから。その結果好きじゃなくなってしまうかもしれないから。／稼いだお金で好きなことをしたいから。／

→もちろん**正しい答えはない**。今回の授業で大切にされたことは「自分の意見を言う。そして他人の意見を聞く。」です。お金が絡む命題を考えていくうちに、みんなの価値観はどうなっていましたか?

**Q1. アメリカのダラスにある成績不振校。学力向上を図るため、ある校則を追加。『本を一冊読むと 2 ドル支給します。』結果、この学校の成績は向上した。これは正しい? 正しくない?**

### 【正しい】

本を読んで勉強にもなるし成績が伸びて結果が出ているから。／お金をあげて成績をあげさせることは悪いことではないから。／実際に良い結果が出ているから。／そもそも私は読書が好きだ。読書をすることで、自分が興味を持てることを見つけ、それを頑張ることもできる。それでお金貰えるならラッキー。／本を読むキッカケづくりであって、卒業してからも本を読むことになるなら正しいと思う。／悪いことではないし、成績が上がったなら良いのかなと思った。／学力向上のために作った校則だから。学校にも良い影響が与えられるから。／

【正しくない】

いくら成績が向上したとしても、その2ドルは尽きるし、そもそもどこから出したお金なのかが分からないから。／お金が目的で自主的ではないから。／人から「やれ」と言われるものはしたくない。自分から進んでやりたいことをしたいから。／報酬に目がくらんで、報酬をもらうことに思考が働きはじめたら最悪だから。／勉強をすることを目的としていないから。上がっても少ししか変わらないから。／お金のために読書をしているだけで、自分のために読書をしているわけではないから。／本を読まない人にとって読書はハードルが高いし、お金の気が向いて本の内容が入ってこないから。／お金をもらわないと本が読めなくなると思ったから。／結果論なってしまうけど、成績が上がっているなら問題ないと思うから。／

→ふむふむ、どちらの意見もだいたい納得。どちらにも納得？ そんな矛盾にちょっとモヤモヤしたり…。

ちなみに、この学校は実在します。そしてこれは実話で、もちろん続きもあるんです。

**この校則を設けてからしばらくすると学校は成績向上した。そのため、この取り組みを終了する事を決定。すると学力は以前よりも低下し、読書好きだった子まで読書をしなくなるという現象が見られた。**

→お金が「何か」を変えてしまったようですね。その「何か」をもう少しみんなで考えてみよう。

## **Q2. ディズニーランドのファストパス制度。余分にお金を払えば行列に並ぶ必要がないので快適に遊べる。これは正しい？ 正しくない？**

【正しい】

お金を払っているからいいと思うし、長く待つことが難しい人もいるし。／ディズニーがしていることだし、正しくないと言にくい。／快適に遊びたいならお金を払えばいい。／順番待ちをしないという対価としてお金を払っているのでいいと思う。／お金を余分に払っているのだから当然だと思う。／並びたくなかったら買えばいいと思う。／お金を払うかどうかは自分自身で決めることができるものだから。／お金の使い方は人それぞれだと思うから。／人気があるから多くの人が並ぶのは仕方ないので、この制度はあった方が良くと思う。／ディズニーを経営するうえで、利益を得るための戦略だからいいと思う。／

【正しくない】

世の中のルールに従うべき。お金で幸せを買う人ほど幸せじゃない人なんやろなって思う。／ディズニーはみんなのものだから。／金持ちだけが得をするのは良くない。並ぶべき。／「買える・買えない」の格差が生じるから。／

## **「コンシェルジュ制度の是非」**

コンシェルジュ制度とは、病院で並ぶことなく待ち時間なしで診察が受けられるサービス。年会費 200 万円程度。コンシェルジュ医師は基本的に会員しか診察しない。お金持ちは優先的に良い治療が受けられる。逆に貧困な人はより長い時間を市民病院で並んで診察を受けることになる。

## **Q3. コンシェルジュ制度は、正しい？ 正しくない？**

【正しい】

自分の命は自分で守るべき。よそはよそ、うちのうち。／混雑していたら他の医者に診てもらえばいいと思う。／お金を払っているから良いと思う。／

【正しくない】

金持ち有利なシステムで、貧困な人々が助かる確率が減ってしまうから良くない。もっと他に良い案がきっとあるはず。／誰がいつ何にかかるか分からないから特定の医師をつけるのは良くないと思う。この制度を無くせば医師の数も増えるかもしれない。／お金を持っている人で良い環境を作れば病人が減ると思う。病人が減れば混雑もなくなり貧富の差がなく医療提供ができると思う。／お金を支払っているかどうかではなく、症状が重い人が優先されるべきではないかと思う。／娯楽であるディズニーとは違い、医療は命も含め自分で何とかすることができないため、この制度は正しくないと思う。／貧しい人たちの待ち時間が増えるから良くない。医師を独占するのも良くない。ディズニーは独占ではないから良い。／命に関わることなので正しくない。／貧富格差の象徴になってしまう。医師全員がコンシェルジュ制度を採用しようとしてしまうとどうなるのか…。／お金のない患者だけではなく、市民病院で働いている医師にも大きな負担がかかってしまうから良くない。／みんな平等に医療環境はあるべきだと思うから。／命に関わることをお金で変えてはいけないと思う。／命は平等だから。／例えば、みんながその制度を利用したら、どっちにしろ待ち時間が長くなるのではないか。／お金で健康を左右されるのは違うから。／ディズニーは遊びだから良い。病院は公平であるべき。／

→ご覧のとおり、この問いでは、「正しくない」の意見が圧倒的に多くなりました。

## 「献血について」

**イギリスでは**献血は無償奉仕による完全献血を採用している。

**アメリカでは**一部は献血、一部は商業血液バンクが貧困者から血を買う「売血制度」が導入されている。

## Q4. より多くの血液が集まっていたのはイギリス？それともアメリカ？

→答えはイギリス。若干ですが、アメリカと答えた人が多かったかな…。

## Q5. お金がもらえるはずのアメリカでは、慢性的な血液不足、高コスト無駄な血液廃棄と問題が続出した。この理由は？

お金によって人々の認識が変わってしまったから。／人助けではなく、お金稼ぎになってしまったから。／貧困層の血液は不健康で集まらなくなったから。／お金が必要なときにしか献血しないから。／

→献血という利他的な行為だったものが、売血制度という生活手段に変化したことで、国民意識が変化したようです。

Q1 の読書にも似ていますね。「読書が好きだから読書をする」から「お金のために読書をする」に変わってしまい、結局お金がもらえなければ、好きだった読書をしなくなってしまった。もともと読書が好きだったはずなのに…。

「困っている人のために血を分け与える」から「お金のために血を売る」に変わってしまい、お金の困らなくなったら血を売らなくていい。もともとは人を助けるために血を分け与える行為だったはずなのに…。

「じゃあ、やっぱりお金稼げばいいってことか。」というわけではなさそう。だって、病気をしたらどうする？もし事故にあつて障がいを持ったら？災害にあつて家や仕事が無くなったら？「お金」や「偏差値」だけでは生きていけない。

**でも…全てが売り物になる社会になりつつある。「良い教育を受けられる権利」「戦場で戦ってもらえる権利」「安全な地域に住める権利」「優先して治療を受けられる権利」「安全な食品を食べることが出来る権利」これらはすべてお金で買うことができる。**お金って凄く大切。でもお金にはいろいろな力がある。

## Q6. これからの社会を生きる私達はどのような社会を望むべき？どんな社会で生きていきたい？

「お金はいらないけど、ボランティアをしてみよう。」と思えるような人が増えると良い社会になるのではないかな。今の社会は、まだお金に支配されているように感じるし、少なくとも私はお金に支配されてしまっていると思う。この意識を変化させるには、1人1人が今の社会としっかり向き合って全員で進んでいくことが大事だと思った。→お金に支配されている！？確かにそうかも！！

お金は大事だと思う。お金で優先されることも良いことだと思うけど、命は平等にするべきだと思う。人それぞれ好きなことにお金を使って楽しむばいけど、貧困の人たちのことも考えて、一般的なことは平等になればいいと思う。お金は大切だけど、お金だけにとらわれず、自分自身を大切にしていける社会にしていきたい。→自分を大切にできる社会。素晴らしい考えですね。

平等とか関係なしに、自分のことは自分です。そんな社会にできたら面白いと思った。結局、人は苦しい思いをして働かないといけないし、好きな仕事でも決して楽ではないと思う。お金がないと生きていけないこの社会は、弱音を吐けないし、努力したものの勝ちだと思う。利益は自分で作っていくような社会になってほしいと思った。→シビアな意見もありですね。

人は一人で生きていけるほど強くない。もし一人で生きていけると言っている人がいたとしたら、それはその人の思い込みだと思う。そもそも人から生まれてくる以上、人に助けられているのだから。→ポエムみたい。深いようでシンプル。

お金で優遇されることは悪くないと思うが、命だけは平等であってほしい。高校・大学でも学費など必要だが、そこでの経験は、お金で買えないものもある。「買えるもの・買えないもの」の判断がちゃんとできるような価値観がある社会にしていきたい。※文章おかしかもしれません。→言いたいことは伝わるのでOKです☆

「権利を買う行為」は平等だと思うが、現実には買えない人もいることに気づいた。権利を売り買いするのは良くないと思った。人がお金に支配されてしまっている社会ではなく、うまくお金を扱っていき、お金によって様々な状況を良くしていけるような社会にしていきたい。→平等に見えるものでも実は…とか結構あるかも。お金をうまく扱うことができれば、良い社会が実現できるかも！

お金をもらえるから動く社会は、言い換えれば、お金をもらえなければ動かない社会ということだ。そうなるとボランティアなどの活動も減ってしまう。だから、お金でなく気持ちで動けるような社会にしたい。→とは言え、やはりお金は大切だし。難しい…。

今回の授業で、お金によって権利が買えることが分かった。本来平等であるべきことをお金によって変えてしまうのは良くないので、無くすべきだ。こういうことが無くなれば、貧富の差も減ると思う。→買える権利と経済格差の関係性は複雑かも！？

### 最後に少しだけまとめをー。

最初の質問で、「稼ぎはいいけど好きじゃない仕事」or「稼ぎは良くないけど好きな仕事」あなたはどちらが良い？とありましたが、私たちが現実的に考えなければならないことは、本当にこの2択だけなのでしょうか？

世の中には、「稼ぎもいいし好きな仕事」もあれば、「稼ぎも良くないし好きじゃない仕事」もあるよね。現実問題、世の中はとてシビアです。命や健康の権利までもが商売のツールになっていることも、まぎれもない現実です。

一方で、皆さんの感想には、多くの人が平等を願い、困った人々を助けたいという気持ちが伝わるものばかりでした。きれいごとを言うつもりはないけど、お金の大切さって知っていたつもりになってたかもー。今回、様々な事案から「お金」というものを見つめ直すと、改めてその大切さを考えることができた。だから、やっぱりこういった問題について考えることができる人間になりたい。

「シビアな世の中だから強くなれ」、「お金が大切だから強くなれ」とは言いません。でも、「平等な社会になってほしい」と言うだけでは、平等な世の中にはなりません。

優しさは求めるものではなく、与えるものです。そういった意味では、優しさとは一種の強さでもあるように思えます。せめて大切な人には、優しさを与えられるような人になってください。そんな優しさや強さが、いわゆる理想の社会に近づく一歩かもしれませんね。